

令和7年度 府中市クラウドファンディング型ふるさと納税活用公益活動支援事業補助金「ファンファーレ」
ヒアリング・評価シート

事業名【 ラグビーシティー府中プロジェクト 】

評価項目	評価の視点(ポイント)	ヒアリング内容・所感
公益性	・府中市民にとって、より良いまちづくりに繋がる事業であったか。 ・特定の人の利益ではなく、不特定多数の市民の利益又は社会全体の利益に寄与したか。	・スポーツの力を利用した街づくりを目指しており、一定の公益性はあったが、ラグビーへの関心が低い一般の市民が応援しようと思う仕組みづくりについては、より工夫が必要であった。
地域課題の明確性・市民ニーズ	・地域課題をデータ等により具体的に認識・分析し、市民や地域のニーズを的確に捉えていたか。 ・市民に求められている事業であったか。	・市民や地域のニーズについては、更なる調査研究が必要な部分が見受けられた。 ・選手やスタッフが、地域の活動・イベントに参加し、市民と触れ合う機会を増やす等、工夫がみられると良い。
費用対効果	・事業内容から得られる効果に対して、コストが妥当であったか。	・当初予算から費用が減額されていることも含め、事業に係る費用の妥当性が判断しにくい部分もあった。 ・事業経費の内訳や各取り組みへの充当方法については、今後検討が必要である。
社会的インパクト	・事業を実施することで、社会変革の一助や地域課題の解決に寄与したか。	・社会変革まではいかないものの、スポーツを通じた地域の活性化には一部寄与している。
クラウドファンディング適合性	・多くの方(市内外)の共感を得られる事業内容であったか。 ・資金調達に向けた広報活動に対する意欲やネットワーク力があったか。 ・返礼品の内容が事業の趣旨に沿っていたか。	・事業内容については、寄付者から一定の共感を得られていた。 ・ラグビー・ボランティアへの参加権利など、趣旨に沿った返礼品ではあったが、寄付者にとってより魅力的な事業内容になると良い。

評価結論	評価
全体を通しての総合評価・今後に向けた助言(実施内容、応募者数、利用者数、利用者の声などから) ・ラグビーに強い関心を持つ市民以外にも参加してもらえるような方法を、スポーツを地域参加のきっかけとして、どのように活用していくかという視点も含めて、検討していくと良い。 ・市民・地域のニーズの把握を継続して実施し、誰でも日常的に参加できるイベント等を企画していくことが期待される。 ・スポーツ分野に限定せず、文化・芸術・教育・福祉・地域活動といった他分野との連携なども検討していくと良い。	(本事業の目的を) 達成できた ・ 一部達成した ・ 達成できなかった ※ いずれか1つにマルをお願いします。

令和7年度 府中市クラウドファンディング型ふるさと納税活用公益活動支援事業補助金「ファンファーレ」
ヒアリング・評価シート

事業名【 物価高騰に負けるな！地域の食支援強化事業 】

評価項目	評価の視点(ポイント)	ヒアリング内容・所感
公益性	・府中市民にとって、より良いまちづくりに繋がる事業であったか。 ・特定の人の利益ではなく、不特定多数の市民の利益又は社会全体の利益に寄与したか。	・支援の効果が一部の利用者に集中する側面も見受けられる。 ・食料の寄付者や協力団体が限定される傾向にあるため、より多くの市民へ波及させていくための工夫が必要である。
地域課題の明確性・市民ニーズ	・地域課題をデータ等により具体的に認識・分析し、市民や地域のニーズを的確に捉えていたか。 ・市民に求められている事業であったか。	・一部の市民のニーズには合致しているものの、より市民に求められる事業とするため、ネットワークの構築と、支援を必要とする方への周知及び実態の把握がより一層求められる。 ・困窮している方への支援を基本としつつ、そうでない方も寄付や協力などを通じて関わることのできる事業になると良い。
費用対効果	・事業内容から得られる効果に対して、コストが妥当であったか。	・フードバンク府中の活動全体と、本事業の活動内容との区分が不明瞭な部分があるため、費用の妥当性の判断が難しい。
社会的インパクト	・事業を実施することで、社会変革の一助や地域課題の解決に寄与したか。	・社会変革、地域課題の解決を目指すためには、困窮者への支援に加え、市民や団体、事業者などとの連携・協力体制を構築していくことも必要である。
クラウドファンディング適合性	・多くの方(市内外)の共感を得られる事業内容であったか。 ・資金調達に向けた広報活動に対する意欲やネットワーク力があったか。 ・返礼品の内容が事業の趣旨に沿っていたか。	・改善点はあるが、一定程度は適合性があると判断できるため、事業の背景、課題、成果や寄付金の使途等について分かりやすく示すことにより、市民からの共感、協力を得られる事業としていくことが望ましい。
評価結論		評価

全体を通しての総合評価・今後に向けた助言(実施内容、応募者数、利用者数、利用者の声などから)

- ・組織基盤、経営基盤を確立するため、市民、団体、事業者等との連携を強化できるよう、ネットワークの構築をするとともに、事業の周知方法についても、検討することが望ましい。
- ・今後、補助事業を活用する際には、事業実施後の評価・報告までを想定し、クラウドファンディングに係る事業内容を、団体の事業と切り離して、補助事業の対象範囲を明確にしていけると良い。

(本事業の目的を)

達成できた 一部達成した 達成できなかった

※ いずれか 1 つにマルをお願いします。